

令和7年度「夏休み子ども科学研究室」を開催しました

環境科学センター

令和7年度とやま科学技術週間に夏休み子ども科学研究室「サイエンス・ラボ～身近な環境を科学しよう！～」を開催した結果は以下のとおりです。参加者の皆様には、様々な環境問題に関する実験や工作などを通じて、環境保全への関心と理解を深めていただきました。

- ・ 日 時 令和7年8月2日(土)(10:00～12:00)
- ・ 場 所 環境楽習室「エコ・ラボとやま」(富山県環境科学センター)
- ・ 参加人数 34名(参加者18名、保護者16名)
- ・ 指導者等 環境科学センター職員
- ・ 内 容 環境問題に関する実験や工作

テーマ:水を調べよう

内 容:水の飲み比べや水の汚れなどを調べるパックテストにより、水道水やミネラルウォーターの違いを比べることで、化学分析への関心や本県の豊かな水環境への理解を深めることができました。



テーマ:環境探偵になろう

内 容:偏光板を使った探偵スコープを工作し、光の性質を学ぶとともに、プラスチックなどの観察することで、プラスチック問題や身近な環境への理解を深めることができました。



○ 参加者の感想(原文ママ)

- ・ 楽しかった
- ・ たのしく学べてじっけんもたのしかった。
- ・ とても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 知らなかったことが分かるようになって、うれしかったし、楽しかったです。

- ・水をのめてよかった
- ・作るのがおもしろかったです。
- ・工作や研究ができて楽しかったです。来年もいきたいと思いました
- ・たのしかった。またやりたい。
- ・楽しくいろいろなことが分かった。
- ・いろんなことをしれて本当に楽しかった。
- ・たのしく学べて実験もたくさんできてよかった
- ・水の実験も、偏こう板もおもしろかった
- ・いろいろなことをしてたのしかったです。
- ・つくるのがたのしかった。またやりたいとおもった。